



射水市立堀岡小学校

学校だより

2024年10月 No.6
射水市立堀岡小学校
校長 川井 祐美

厳しい残暑が続いていましたが、ずいぶん涼しくなり、秋の深まりが日ごとに感じられるようになりました。学校では、10月前半は、「学習のステージ発表会」に向けて、子供たちは通常の授業に加えて、発表の練習を重ねていました。後半には、学年ごとに、市内の消防署や、県のイタイイタイ病資料館、防災館等の見学、演劇鑑賞会など、様々な校外での学習がありました。

実りの秋、充実した学習が進められています。



＊ 「チームほりおか」学校周辺環境整備 ＊ 10月28日（月）

射水市コミュニティスクールの取組の一つである、学校支援ボランティア（「チームほりおか」）の活動が、10月末からスタートしました。

この時期は毎年、学校周辺の木々から葉がたくさん落ちるため、掃除をするのがとても大変になっています。今年は、12月初めまで、毎週月曜日の朝、ボランティアの方に落ち葉学校周辺の環境整備をお願いします。

初回は、あいにくの雨模様でしたが、子供たちも十数名集まり、学校支援ボランティアの方と一緒に、児童玄関前で落ち葉掃きや除草をしました。皆様のご協力で玄関前が大変すっきりしました。ありがとうございました。



＊ 6年生 かに給食 ＊ 10月16日（水）

射水市の小学校では、毎年秋に、地元の新湊漁業協同組合の支援により、6年生が給食の時間にかにを食べられる日があります。地震の影響でかに漁は厳しい状況が続いているとの話もありましたが、子供たちに地元の特産品に対する理解を深め、おいしい特産品を楽しんでもらいたいという関係者の皆さんの強い思いから、かに給食が今年度も実施されました。

一人で一杯のかにを丸ごと食べるという経験のない子供もいたようですが、苦勞しながらも器用にかにの身を自分で剥いて食べていました。「おいしいね」という声があちこちから聞こえ、6年生は射水市のよいところを再発見できたようでした。



※ 学校の情報をHPで発信しています。
「射水市立堀岡小学校」で検索してください。



← HPにつながります。

* 学習のステージ発表会 * 10月12日(土)

スローガン

みんなの心を一つに
笑顔と感動を届ける 最高の発表をつくりあげよう

児童の日頃の学習の成果をステージで発表する「学習のステージ発表会」を行いました。

各学年、大勢の観客の前で、日頃の授業で学習したことを、劇や歌、楽器演奏など様々な形で表現しました。どの子供も元気いっぱいに表現することができており、自分たちの伝えたかったことをステージの上で堂々と伝えることができた満足感と喜びにあふれたすばらしい発表会となりました。

当日は、子供たちのために、PTA役員の皆さんが食堂バザーを開催してくださいました。いつもと違うお昼ご飯に、子供たちはとても喜んでいました。準備から後片付けまでお世話くださったPTA会長はじめ、役員の皆さま、本当にありがとうございました。

1年生「スーパーカラフル」



2年生「うたでつづる スイミー」



3年生「出動！堀岡っ子防衛隊」



4年生「守ろう地球の環境 みんなの未来」



5年生「ピース！～心をつなごう～」



6年生「人間になりたがった猫」



食堂バザー

